

## 第19回 (R7.1.24)理事会報

県医報告：(片山)

## 第39回理事会報告 (1月9日)

1. 2025年世界腎臓デー関連イベント (市民公開講座)
  - ・3月23日 (日) 13:30~15:30 ウィズあかし (明石市) ・講演4題
2. かかりつけ医認知症対応力向上研修会 (Web版)
  - ・2月6日 (木)・13日 (木)・20日 (木) \*すべて13:30~17:10
  - ・1月12日 (日) に県医師会館で行った研修会の録画映像をZoom配信
3. 令和6年度兵庫県在宅医療推進協議会
  - ・2月27日 (木) 14:00~15:30 県医師会館
4. 独立行政法人福祉医療機構による令和6年度物価高騰の影響を受けた施設等に対する長期運転資金について
  - ・物価高騰の影響を受けた医療施設・事業に対する優遇融資が開始された。
5. 新たな地域医療構想および医師偏在対策に関するとりまとめについて
  - ・地域医療構想を従来の医療計画で定める事項の一つではなく、上位概念として規定し、構想に即して医療計画を定めることとされた。
  - ・医師偏在対策については、「重点医師偏在対策支援区域 (仮称)」を選定して、優先的・重点的に対策を進める。
6. 介護サービス事業者経営情報データベースシステムの運用開始
  - ・運用開始が1月6日 (月) 13時からとされた。
  - ・都道府県担当者向け機能は2月から利用可能の予定。
7. 令和6年度以降の (難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく医療費助成の対象疾病の) 診断基準等および臨床調査個人票の取扱いについて
  - ・標記法律に基づく医療費助成の対象疾病の診断基準及び重症度分類については、最新の研究成果等を踏まえ、令和6年4月1日よりアップデートされた基準が適用されているが、一部の疾患において、診断基準等のアップデート改正の前後で対象者の支給認定範囲が狭まる可能性があることから、令和6年度中においては、該当する疾患について、改正後の臨個票・診断基準等で不認定とされた場合でも、改正前の診断基準等で要件を満たす場合には認定として取り扱われる。
8. 令和6年度第2回兵庫県難病医療ネットワーク支援協議会神経難病部会研修会
  - ・2月3日 (月) 14:00~16:00
  - ・場所：国立病院機構兵庫中央病院 (三田市) \*現地開催のみ
9. 風しんの追加的対策に係る市区町村別報告書 (令和7年3月実施分) について

- ・風しんの追加的対策の予防接種実施期間は3月31日までとなっており、国保連合会が代行する請求・支払い事務については3月10日をもって終了する。本年3月実施分の費用請求については、対象者が居住するクーポンを発行した各市区町村に対し、それぞれ4月10日までにを行うこととされた。
  - ・3月実施分の市区町村別請求書の様式について事務連絡がなされた。
10. 令和6年度子ども予防接種週間
- ・3月1日（土）から3月7日（金）までの7日間実施される
11. 令和7年度兵庫県公立高等学校入学者選抜および兵庫県立特別支援学校高等部入学者選考への対応について
- ・標記入学者選考において、感染症の罹患、月経随伴症状等の体調不良、疾病、負傷等により学力検査等を受けられなかった者が追検査を受けるための受検手続として、医師による診断書の提出が求められることから、医療機関への周知が求められた。診断書の日付は学力検査日前か学力検査当日のみ可。
12. 「小児かかりつけ医のための発達障害スキルアップ研修会（WEB開催）」のオンデマンド配信
- ・昨年5月19日（日）に日本小児保健協会・日本小児科学会・日本小児精神神経科学会の共催でWeb配信により開催された標記研修会について、オンデマンドにて配信が開始された。Web講座の動画・配布資料はコンテンツの購入（料金5,000円）が必要。
  - ・配信期間：令和6年12月16日～令和7年3月15日
13. じん肺標準エックス線写真集改定案に対する意見募集
- ・じん肺法第4条では、申請者から提出された胸部エックス線写真は、じん肺標準エックス線写真集を用いて判定することとされているところ、この度、写真集の改定が行われ、新たに、石綿肺、軽度の不整形陰影画像を含む16症例が追加され、計38症例とする改定が行われるにあたり意見募集が実施される。
14. 複写式届出用紙（入会・異動・退会届出書）受付終了について（日医）
- ・昨年12月末をもって、複写式届出用紙の受付を終了しており、本年からはMAMISを用いた諸手続きに完全移行された。現在受付済みの複写式届出用紙については、代理申請入力機能や二次移行でのデータ登録対応となる。
15. 令和6年度都道府県医師会「警察活動協力医会」連絡協議会・学術大会
- ・2月22日（土）13：30～18：10 日医会館とWeb配信
16. 「健康保険法施行規則及び船員保険法施行規則の一部を改正する省令」及び「健康保険法施行規則第八十六条の五第三号及び船員保険法施行規則第七十七条第三号の規定に基づき厚労大臣が定める事業」の交付等について
- ・本年1月1日より、産科医療補償制度の個別審査で補償対象外となった脳性麻痺児等に対し、産科医療特別給付事業が実施されることに伴い、産科医療補償制度の安定的な運営を確保するための標記通知が都道府県等宛に発出された。

17. 大麻取締法及び麻薬及び向精神薬取締法の一部を改正する法律の施行等について
  - ・ 標記法律が令和6年12月12日から施行された。ただし、本改正法附則第6条及び第29条の規定は令和5年12月13日から施行されており、また本改正法第2条及び第4条並びに附則第4条、第5条第2項及び第10条の規定は本年3月1日から施行される。
18. 海外事業者の鉄サプリメントの長期使用による鉄過剰症の発症について
  - ・ 国民生活センター窓口に対し、インターネット通信販売で購入した、海外事業者が製造・販売する鉄を摂取することを目的とした錠剤・カプセル状の健康食品の使用により2件の事故情報が寄せられ、いずれの事例も日本人の一日の推奨量以上の鉄を約1年以上の長期間摂取していたことから、当該鉄サプリメントの鉄含有量と表示の調査を実施し、その結果等が消費者に情報提供された。
19. リドカイン製剤の安定供給について
  - ・ 標記製剤は令和5年4月より、他の局所麻酔薬の限定出荷に伴う需要増等により供給が不安定になっており、医療機関等で必ずしも十分な量の入手ができない状況であることから、今般、厚労省よりリドカイン製剤の製造販売業者に対して増産を要請するとともに、医療機関等においては、必要な患者に適切に供給できるよう、当面の必要量に見合う量のみの購入など、引き続き適正な使用に努めることとされた。

#### 第40回理事会報告（1月15日）

1. 令和6年度郡市区医師会学校保健担当役員連絡協議会
  - ・ 3月15日（土）15：40 県医師会館とWeb配信によるハイブリッド開催
2. 令和7年度感染症研修会
  - ・ 4月24日（木）14：00 県医師会館とWeb配信によりハイブリッド開催
  - ・ テーマ：麻しんについて
3. 第9回兵庫県マンモグラフィ更新講習会及び第20回兵庫県マンモグラフィ新規講習会
  - ・ 更新講習会：7月19日（土） ・ 新規講習会：7月20日（日）、21日（月・祝）
  - ・ 会場：県医師会館
  - ・ 受講料：更新 25,000円（会員）、28,500円（非会員）  
新規 45,000円（会員）、58,000円（非会員）
  - ・ 事前講習会：6月29日（日）\*主に新規講習会受講者対象（7,000円(会員・非会員)）
4. 健康保険及び国民健康保険の食事療養標準負担額等の一部を改正する告示案に関する意見提出
  - ・ 入院時の食費について、令和6年度診療報酬改定において、1食あたり30円の引上げが行われたが、食材費等の高騰が続いていることから、中間年改定にあたり更に20円の引上げが行われることについての標記告示案に対するパブリックコメントに関して、尾崎理事作成の意見案について協議。

5. 令和7年度税制改正について
  - ・令和7年度税制改正大綱（自由民主党・公明党）が決定された。
  - ① 医療機関の設備投資にかかる特別償却制度の延長、②社会医療法人・認定医療法人・開放型病院等の認定要件等における補助金収入の取扱いの見直し、③社会保険診療報酬に係る事業税非課税措置、医療法人の社会保険診療報酬以外の部分に係る事業税軽減措置の存続、④社会保険診療報酬の所得計算の特例措置の存続が実現された。
6. 抗PD-1抗体抗悪性腫瘍剤に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項の一部改正
  - ・標記製剤（オプジーボ点滴静注20mg、同点滴静注100mg、同点滴静注120mg、同点滴静注240mg、並びにキイトルーダ点滴静注100mg）について最適使用推進ガイドラインが改訂されたことに伴い、本製剤に係る留意事項が改正された。
7. 小児慢性特定疾病の追加等について
  - ・小児慢性特定疾病について、新たに13疾病が追加、2疾病が名称変更され、本年4月1日より適用される。対象となる医療意見書や診断の手引き等については、小児慢性特定疾病情報センターHPに掲載予定。
8. 麻しん及び風しんの定期接種対象者に対する積極的な接種勧奨
  - ・令和5年度の接種実施率が公表されているが、いずれも特定感染症予防指針で定める目標（95%）に到達しておらず、積極的な接種勧奨を行うよう周知。
9. 令和7年度定期接種に関する標準的な接種費用について（帯状疱疹ワクチンおよび新型コロナワクチンについて）
  - ・接種1回あたりの費用が示された。
  - ・低所得者に関しては接種費用を無料とするため、総接種費用の3割について普通交付税措置が講じられる見込み。それ以外の自己負担額については、B類疾病に係る予防接種は主に個人の発病または重症化を防止する観点から行うものであることを踏まえ、示された接種費用を標準として各自治体で検討。
10. 病院における医療情報システムのサイバーセキュリティ対策に係る調査について
  - ・昨年に引き続き、病院におけるランサムウェア被害のリスクを把握するとともに、早急に有効な対策の実施を促すため、病院が保有する電子カルテシステム等の医療情報システムにおけるサイバーセキュリティ対策の実態について調査が行われる。
  - ・調査はG-MISを用いて行う（回答期間は1月27日～3月7日）
11. 令和7年度県立学校医等報酬額について
  - ・人事院勧告月例級の給与改定に準じて、基本給が2.76%引き上げられ、4月1日から令和8年3月31日まで適用。
12. 母子保健法施行規則の一部を改正する内閣府令の公布および母子健康手帳の任意記載事項様式について

- ・母子保健法施行規則の一部を改正する内閣府令が公布され4月1日より施行される。
  - ・府令様式以外の母子健康手帳の任意記載事項様式についても改めて取りまとめられ、各自自治体での母子健康手帳作成にあたっては、適宜参考にするよう求められた。
  - ・主な改正は、新生児聴覚検査の記録の記載や乳幼児身体発育曲線および幼児の身長体重曲線の記載。
13. 「新生児聴覚検査の実施について」の一部改正について
- ・主な改正内容として、新生児聴覚検査の確認検査でリファー（要再検）となった場合、生後3週間以内に先天性サイトメガロウイルス感染症の検査を行うことが強く推奨されていることから、フォローが必要な児とその保護者に対する適切な指導やフォローを行うことや小児難聴の主要な原因の一つである先天性サイトメガロウイルス感染症について、治療薬が初めて保険適用されたこと等が追記された。
  - ・普通交付税の算定費目「こども子育て費」の創設に伴い、保健衛生費からこども子育て費における算定に移行し、新生児聴覚検査費として所要の金額が計上されたことによりほとんどの市で助成が進んでいる。
14. 日本看護協会「看護師等の離職時等の届出制度に関する認知度調査」
- ・日本看護協会において、厚労省特別事業の一環として、離職時の届出制度に関する認知度等を把握し、今後の潜在看護職の把握方法やより良いサービス提供の検討に関する基礎資料を得ることを目的に、現在就業中の離職経験のない看護師を含め、全ての看護師を対象に調査が行われる。
  - ・調査期間：1月15日（水）～2月21日（金）
  - ・調査方法：日本看護協会ホームページよりWebアンケート
15. 新医薬品の再審査期間延長
- ・小児に対する用法・用量設定および小児集団における有効性・安全性を把握する目的で治験を実施する必要があると認められたものとして、「プレバイミス錠240mg、同点滴静注240mg」の再審査期間が令和14年3月16日まで延長された。
16. 「医師臨床研修指導ガイドライン」の一部改正について
- ・法医の研修を行う場合の研修施設についての追記並びに2024年4月からの医師の働き方改革が実施されたことを踏まえた改訂等が行なわれ、2024年版のガイドラインとして公表された。
17. 特殊医薬品（ガスえそウマ抗毒素等）の休日・夜間の供給体制について
- ・医療機関において、特殊医薬品（4品目）が休日・夜間に必要となった場合の連絡先が示された。
18. フェンタニル注射液の適正な使用と発注について
- ・フェンタニル注射液については、テルモ(株)において、出荷停止や限定出荷が行われている状況を受け、第一三共プロファーマ(株)においては、出荷量を通常よりも増加させているも

の、現時点では各社の出荷量の総量が令和6年12月から当分の間フェンタニル製剤として必要量未滿となる見込みであることから、医療機関には当面の必要量に見合う量のみを購入することや、手術中、他で代替できない状況での使用をはじめとした代替製剤の使用が困難な医療行為における使用量を確保できるよう、引き続き適正な使用に努めることとされた。

市医報告：(松梨)

令和6年度 第40回 神戸市医師会理事会 (令和7年1月14日)

1. 外傷ホットライン設置について

(神戸市立医療センター中央市民病院 副院長・整形外科部長)

→ 神戸医療圏における急性期外傷に対して適切で迅速な医療を提供するため、外傷ホットラインを設置致します。

開始日：令和7年1月6日(月) 9:00～

電話番号：078-302-4479

※この連絡先は医療機関専用のため、患者さんには知らせないでください。

対象：緊急対応が必要な整形外科外傷患者

(開放骨折、骨盤骨折、切断指、小児、変形の強い四肢骨折、コンパートメント症候群、脊髄損傷など)

準緊急で手術が必要な外傷患者

(大腿骨近位部骨折、四肢骨折など)

2. 医療安全に関する医療機関向け研修会の開催について (神戸市保健所長)

→ 日時：令和7年2月12日(水) 午後1時30分～3時30分 (対面による開催)

場所：神戸市中央区文化センター 1階 多目的ルーム

定員：120名 (先着順。定員超過した場合はお断りの連絡がある場合があります。)

対象者：市内医療機関等に従事する者

研修目的：インシデントの大部分は何らかのヒューマンエラーに起因しています。ヒューマンエラーと対峙し、医療安全に結び付けられるかが重要です。

講師：京都大学医学部附属病院 医療安全管理部部長 教授 松村由美 先生

研修内容：(1)神戸市保健所より「神戸市医療安全相談窓口における苦情、相談状況」

(2)演題：「ヒューマンエラーと医療安全」

申込み方法：神戸市ホームページからお申込みください。

※参加証の発行はありません。

令和6年度 第41回 神戸市医師会理事会 (令和7年1月21日)

1. 「神戸市介護サービス協会 研修会」の開催について (神戸市介護サービス協会)

→ 会員事業者等を対象に、2月20日(木)に研修会を開催する予定となっています。

開催日時：令和7年2月20日(木) 午後2時～3時30分

開催方法： Zoom ウェビナーを使用した WEB セミナー

参加申込み：各医療機関より、協会事務局に直接お申し込み下さい。

#### 協議事項；

1. 神戸市認知症診断助成制度（第2段階）対応医療機関新規登録について  
（むらかみ内科クリニック 村上永尚先生）；承認。
2. 異動届 黒木輝幸先生（黒木医院、A）→ 居住地会員 1/9 付；承認。
3. 退会届 鈴田循子先生（居住地会員）R6年9/22 逝去；了承。
4. 第30回なだ桜まつりへの協賛について  
；昨年と同様協賛金5000円とし、ブースは出店しない。
5. 事務局土曜日開局について  
；毎週土曜日は休み。平日の終業時間を30分延長し5時半とする方針で調整する。
6. その他

#### 行事予定

- ① 阪神・淡路大震災30年市民フォーラム（2/1<土>PM2:00～ 神戸新聞 松方フォーラム）
- ② **三師会保険医療連絡協議会新年会（2/7<火>PM8:00～ 炉端焼きおん南店）**
- ③ 灘区・中央区合同総合防災訓練（2/8<土>PM1:00～ 神戸市立渚中学校）
- ④ 灘区医師会・灘区保健福祉部連絡会（2/17<月>PM1:30～ 灘区役所4F）
- ⑤ **第3回灘区医師会外来感染対策向上加算カンファレンス及び  
医療措置協定締結医療機関向け研修会（2/18<火>PM8:00～ WEB開催）**
- ⑥ 神鋼記念病院 地域医療支援病院運営委員会（2/27<木>PM2:00～ 神鋼記念病院3F）
- ⑦ 第18回「防災を考える区民のつどい」（3/2<日>PM1:30～ 灘区民ホール5F 大ホール）

\* 詳しい内容やご質問は担当理事までお問い合わせ下さい。